

本校では、12月から1月にかけて乳牛4頭、肉牛1頭の計5頭の子牛が誕生しました。この5頭の出産のうち3頭は生徒たちが立ち会うことができました。分娩準備から介助、娩出後は母牛の搾乳、子牛の哺乳等分娩後の管理を行いました。

また、その子牛たちの管理も総合実習で行っています。子牛は産まれた時点で体重が20～40kgほどあるため、哺乳量も多く1日に6リットル以上ものミルクを飲みます。大きな哺乳瓶に用意したミルクも子牛たちはあっという間に飲み干してしまいます。

この子牛たちはこれから学校で飼育し、生徒たちとともに成長していきます。

